

## 事例28 理想郷タシロピアの実現を目指して

階上町 田代

### 協定内容

面積	田	畑	草地	協定参加者	
27ha	27ha	—	—	35人	
交付金総額 285万円	個人配分 (50%)	142万円			
	共同活動 (50%) 143万円	役員報酬等	—	農道・水路管理 —	
		多面的機能増進活動 (景観作物、集落祭りほか)			135万円
		その他			8万円

### 田代地区振興計画の策定

田代集落では、平成12年度に地域づくりの未来の方向性を示した「田代地区振興計画書」(理想郷タシロピアの実現をめざして)を策定しました。

### タシロピア事業の展開

集落協定を締結する際には、地域づくりの計画実現のために交付金を財源に活動することが話し合われました。

そして、地区全員(協定参加者以外も含む)が協力して事業を推進することとし、その運営のためにタシロピア実行委員会を組織しました。

以前から地区の環境整備には力を入れてきましたが、この制度に取り組んだ平成13年度からは、さらに取組みを充実させ溪流や里山を巡る「せせらぎ遊歩道」や、階上岳西登山道を開設しました。



西登山道の開設



せせらぎ公園夏祭り

平成14年度には、幹線道沿いや遊歩道に草木を植栽して景観整備を行いました。

このほかにも、子どもたちや他地域の人たちが田代地区に定住していくことを目的に「カジカと蛍の里づくり」や「せせらぎ公園夏祭り」など盛りだくさんの取組みを展開しています。

### 今後の方向性

地域づくりのためには、高齢者の知恵と経験が不可欠なため、高齢者による手作り食品や民芸品等の掘り起こしを検討していきます。

これらの活動を総合して、都市と農村の交流ができるようにと考えています。

### 協定代表者の声



土橋吉五郎さん(71歳)

田代集落の魅力をたくさんの人に知ってもらい、都市部との交流が盛んになることによって、集落の活性化が図られ、過疎化の現状が解消できたらと考えています。